CHUBU UNIVERSITY

前画面へ戻る

科目名	Webデザイン
科目名(英訳)	Web Contents Design
科目ナンバー	BS213B02
詳細情報	授業外学修時間:週4時間
担当者 (非)は非常勤講師	白川 智弘
単位数	2
開講学年	3年
開講セメスター	秋期毎週
対象学科 選択・必修	必修: 選択:BS
他学科受講	
履修順序・履修情報	人数制限あり
担当者及び時間割	
カリキュラムの中での位置付け /DP(ディプロマ・ポリシー)	Webを活用するための標準的な知識を習得するための科目である。 【ディプロマ・ポリシー(DP)】2024年度入学生以降対象 ①:○ ④:○
身につく基礎力 / 身につく汎用力	企画・計画力 ICT活用力 / 専門的知識・技能 実行力

授業の主旨 (概要)	本科目では Web を活用するための標準的な知識と技能を習得する。現代において、マルチメディアを含む Web は様々なサービスを提供しているが、この授業では実際にウェブサイトをデザインする際に必要となる、マルチメディアを含むコンテンツを扱うための標準的知識に加え、文章の構造化、レイアウトを実施するための HTML・CSS についての基本知識を学び、それらを使ってウェブサイトを実際に構築するための技能を習得することを目的とする。
具体的 達成目標	標準的な Web ページのソースを見て、内容を正しく理解し、適切な追記、修正を行うことができる。仕様書に基づき、提示されたコンセプト、テーマ、仕様、素材などから文書の構造化や CSS による簡単なレイアウトを行い、それによりウェブサイトを構築できる。

1	【内容】	オリエンテーション
	【授業外学習】	授業全体の見通しや授業の進め方を理解する。
2	【内容】	HTMLの概念、Webの特性
	【授業外学習】	指定した小テストを行っておくこと。今回の課題を完成させておくこと。
3	【内容】	HTMLの基本
	【授業外学習】	添削コメントに基づいて、前回の課題を修正しておくこと。 指定した小テストを行っておくこと。今回の課題を完成させておくこと。
4	【内容】	HTMLの記述
	【授業外学習】	添削コメントに基づいて、前回の課題を修正しておくこと。 指定した小テストを行っておくこと。今回の課題を完成させておくこと。
5	【内容】	CSSの基本
	【授業外学習】	添削コメントに基づいて、前回の課題を修正しておくこと。 指定した小テストを行っておくこと。今回の課題を完成させておくこと。
6	【内容】	Webページ作成とCSSの記述

授業計画		【授業外学習】	添削コメントに基づいて、前回の課題を修正しておくこと。 指定した小テストを行っておくこと。今回の課題を完成させておくこと。
	7	【内容】	リストの記述
		【授業外学習】	添削コメントに基づいて、前回の課題を修正しておくこと。 指定した小テストを行っておくこと。今回の課題を完成させておくこと。
	8	【内容】	サブページとCSS
		【授業外学習】	添削コメントに基づいて、前回の課題を修正しておくこと。 指定した小テストを行っておくこと。今回の課題を完成させておくこと。
	9	【内容】	リンクの設定
		【授業外学習】	添削コメントに基づいて、前回の課題を修正しておくこと。 指定した小テストを行っておくこと。今回の課題を完成させておくこと。
	10	【内容】	表の作成
		【授業外学習】	添削コメントに基づいて、前回の課題を修正しておくこと。 指定した小テストを行っておくこと。今回の課題を完成させておくこと。
	11	【内容】	文書のレイアウトおよびWebを構成するパーツについて
		【授業外学習】	今回の課題を再度行い、良く見直しておくこと。
	12	【内容】	基本的なWebページ作成の課題演習
		【授業外学習】	添削コメントに基づいて、前回の課題を修正しておくこと。 指定した小テストを行っておくこと。今回の課題を完成させておくこと。
	13	【内容】	フォームおよびスクリプトの基本
		【授業外学習】	添削コメントに基づいて、前回の課題を修正しておくこと。 Tora-Net CoursePower の小テストを行っておくこと。今回の課題を完成させておくこと。
	14	【内容】	スクリプトとWebサイトの評価
		【授業外学習】	添削コメントに基づいて、前回の課題を修正しておくこと。 指定した小テストを行っておくこと。今回の課題を完成させておくこと。
	15	【内容】	総まとめ
		【授業外学習】	今回の課題を良く見直しておくこと。

授業方法	学生は事前に割り当てられた範囲の講義資料を予習し、講義においては学生が当該箇所を解説するという、反転授業・アクティブラーニングを部分的に取り入れた形式で進める。
成績の評価方法	プレゼンテーション（40%）、最終成果物（ウェブサイト）（60%）
成績の評価基準	プレゼンテーションは割り当てられた内容を自分なりに良く咀嚼・理解できており、正しく説明できているかどうかを評価の対象とする。最終成果物は ・意図した通りに動作しているか ・オリジナリティ ・実用性 の観点から評価する。
教科書	

参考文献

No	書籍名	著者名	出版社	価格	ISBN/ISSN
1.	『よくわかるHTML5&CSS3』	富士通FOM	FOM出版	2,640	978-4-86510-238-3
2.	『本当によくわかるHTML＆CSSの教科書』	鈴木 介翔	SB Creative	1,958	978-4-7973-9524-2

備考	毎回の授業において、ノートPCの持参が必須となる。
関連ホームページ	
メールアドレス	白川 智弘 szw6144@fsc.chubu.ac.jp
オフィスアワー	